

※本リリースは 6 月 11 日に フランス パリにて発表されたプレスリリースの抄訳です。

シュナイダーエレクトリック、NVIDIA との協力により AI ファクトリーの開発と展開を大幅に加速

- 研究開発の取り組みにより、デジタルおよびフィジカル AI データセンター向けの新しい冷却、電力、ビル管理、制御システムを共同開発するという企業のコミットメントを強調
- 欧州委員会の「AI Continent Action Plan」および「InvestAI」イニシアチブと連携し、欧州の AI インフラストラクチャ構想を支えるパートナーシップ
- 新しい NVIDIA 対応ラックソリューションの発売を発表

エネルギー・マネジメントとオートメーションのデジタル トランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは本日、NVIDIA と協力して、持続可能な AI 対応インフラストラクチャに対する需要の高まりに対応することを発表しました。シュナイダーエレクトリックと NVIDIA は協力して、電力、冷却、制御、高密度ラックシステムの研究開発(R&D)イニシアチブを推進し、ヨーロッパ内外で次世代の AI ファクトリーを実現しています。

NVIDIA GTC パリで発表されたこのユニークなグローバルパートナーシップは、持続可能性とアクセラレーテッドコンピューティング^{*1}の世界的リーダーを結集し、欧州連合の AI インフラストラクチャに対する構想と AI への 2,000 億ユーロの投資を計画している「InvestAI」イニシアチブを支援します。

シュナイダーエレクトリックと NVIDIA は、AI 対応インフラストラクチャ、持続可能性、電力システムの調整^{*2}に関する専門知識を活用して、欧州委員会が共同で提案した「AI Continent Action Plan」に対応しています。この計画では、ヨーロッパ全土に少なくとも 13 の AI ファクトリーを設立し、最大 5 つの AI ギガファクトリーを設立するという共通のミッションが概説されています。

「シュナイダーエレクトリックと NVIDIA は単なるパートナーではありません。私たちのチームは高度な研究開発を推進し、世界中の AI ファクトリーの次の波を支えるために必要なインフラストラクチャを共同開発しています」と、シュナイダーエレクトリックの CEO である Olivier Blum は述べています。「私たちは共に、AI データセンターに特化した次世代の電力および液体冷却ソリューションの展開で大きな成功を収めました。サステナビリティとアクセラレーテッドコンピューティングの世界的リーダーを結びつけるこの戦略的パートナーシップにより、この勢いをさらに加速させ、明日の AI ワークロードの可能性の限界を押し広げることができます。」

「AI は、私たちの時代を決定づけるテクノロジーであり、私たちの世界を再構築する最も変革的な力です」と、NVIDIA の創設者兼 CEO である Jensen Huang 氏は述べています。「私たちはシュナイダーエレクトリックと協力して、AI ファクトリーを構築しています。これは、あらゆる企業、業界、社会に AI をもたらす重要なインフラストラクチャです。」

新しい NVIDIA 対応インフラストラクチャソリューション

本日の発表を受けて、シュナイダーエレクトリックは、新しい EcoStruxure™ Pod および Rack Infrastructure を含む、[AI 対応データセンターソリューション](#)のパッケージも発表しました。AI 開発をグローバルに加速するように設計されたプレハブモジュール EcoStruxure Pod Data Center は、拡張性のあるポッド（コンテインメント）ベースのアーキテクチャであり、AI データセンターの迅速な展開を可能にします。

その一環として、オープンコンピュートプロジェクト(OCP)にインスパイアされたシュナイダーエレクトリックの新しいラックシステムも開発され、[NVIDIA MGX モジュールアーキテクチャー](#)を使用する [NVIDIA GB200 NVL72](#) プラットフォームをサポートし、シュナイダーエレクトリックを [NVIDIA HGX](#) および MGX エコシステムに初めて統合しました。

これらの発表は、シュナイダーエレクトリックと ETAP が [NVIDIA Omniverse](#) ブループリントを使用して AI ファクトリーの電気および大規模電力システム向けの[世界初のデジタル ツインを発表](#)するなど、今年初めに 2 社のグローバルリーダーが共有した一連のマイルストーンに基づいています。

シュナイダーエレクトリックと NVIDIA は、NVIDIA の認定 CDU ベンダーとして、[電力および液体冷却ベースのフルリファレンスデザイン](#)シリーズを共同開発しており、その多くには、2025 年 3 月にシュナイダーエレクトリックに買収された Motivair の液体冷却ポートフォリオのソリューションも含まれています。

この拡大し深められた戦略的パートナーシップを通じて、シュナイダーエレクトリックと NVIDIA は、インフラストラクチャのイニシアチブを引き続き加速し、新製品の展開とリファレンスデザインを迅速に進め、未来の AI ファクトリーを構築します。

*1 特定の計算処理を高速化するために、CPU 以外に GPU、FPGA、ASIC などの専用ハードウェアを使い、計算を並列処理で高速化する技術

*2：複数の発電所や蓄電システムなどの分散型電源を統合的に管理し、電力の安定供給と効率的な運用を実現するための取り組み

関連資料:

- [シュナイダーエレクトリック、高密度 AI とアクセラレーテッド・コンピューティング・アプリケーションの課題に対応する新しいデータセンターソリューションを発表](#)
- [ETAP とシュナイダーエレクトリック、NVIDIA Omniverse を使用してグリッドからチップレベルまでの AI ファクトリー電力要件をシミュレートする世界初のデジタル ツインを発表](#)
- [シュナイダーエレクトリック、AI が加速するエネルギーとサステナビリティの課題に対処するための新たなソリューションを発表](#)

Schneider Electricについて

シュナイダーエレクトリックのパーパスは、**あらゆる人がエネルギーや資源を最大限活用**することを可能にし、進歩と持続可能性を同時に実現することによって**インパクトをもたらす**ことです。私たちはこれを「Life Is On」と表現しています。

私たちのミッションは、持続可能性と効率性のための信頼のおけるパートナーとなることです。

私たちは、電化、自動化、デジタル化における世界トップクラスの専門知識を、スマート化された**製造業**、レジリエントな**インフラ**、未来仕様の**データセンター**、インテリジェントな**ビル**、直観的な**ホームオートメーション**に提供する、**グローバルな産業テクノロジーのリーダー**です。深い専門知識を基盤に、つながる製品、オートメーション、ソフトウェア、サービスにより、エンドツーエンドのライフサイクル全体で統合された、AI対応の産業用IoTソリューションを提供し、デジタルツインの実現によって**お客様の利益と成長を支援**します。

私たちは、150,000人の従業員と 100万を超えるパートナーというエコシステムを持つ、**人を中心に考える企業**として、100か国以上で事業を展開し、お客様やステークホルダーと緊密な関係を築いています。**すべての人々にサステナブルな未来を**、という意義深いパーパスの下、あらゆる活動において**ダイバーシティとインクルージョン**を大切にします。

www.se.com/jp

Discover Life Is On

Innovation At Every Level

Follow us on: 

Discover the newest perspectives shaping sustainability, electricity 4.0, and next-generation automation on [Schneider Electric Insights](#).

Hashtags: #PressRelease #AI #AIFactory #DataCenters #NVIDIAPartnership #NVIDIAGTCParis